資料１

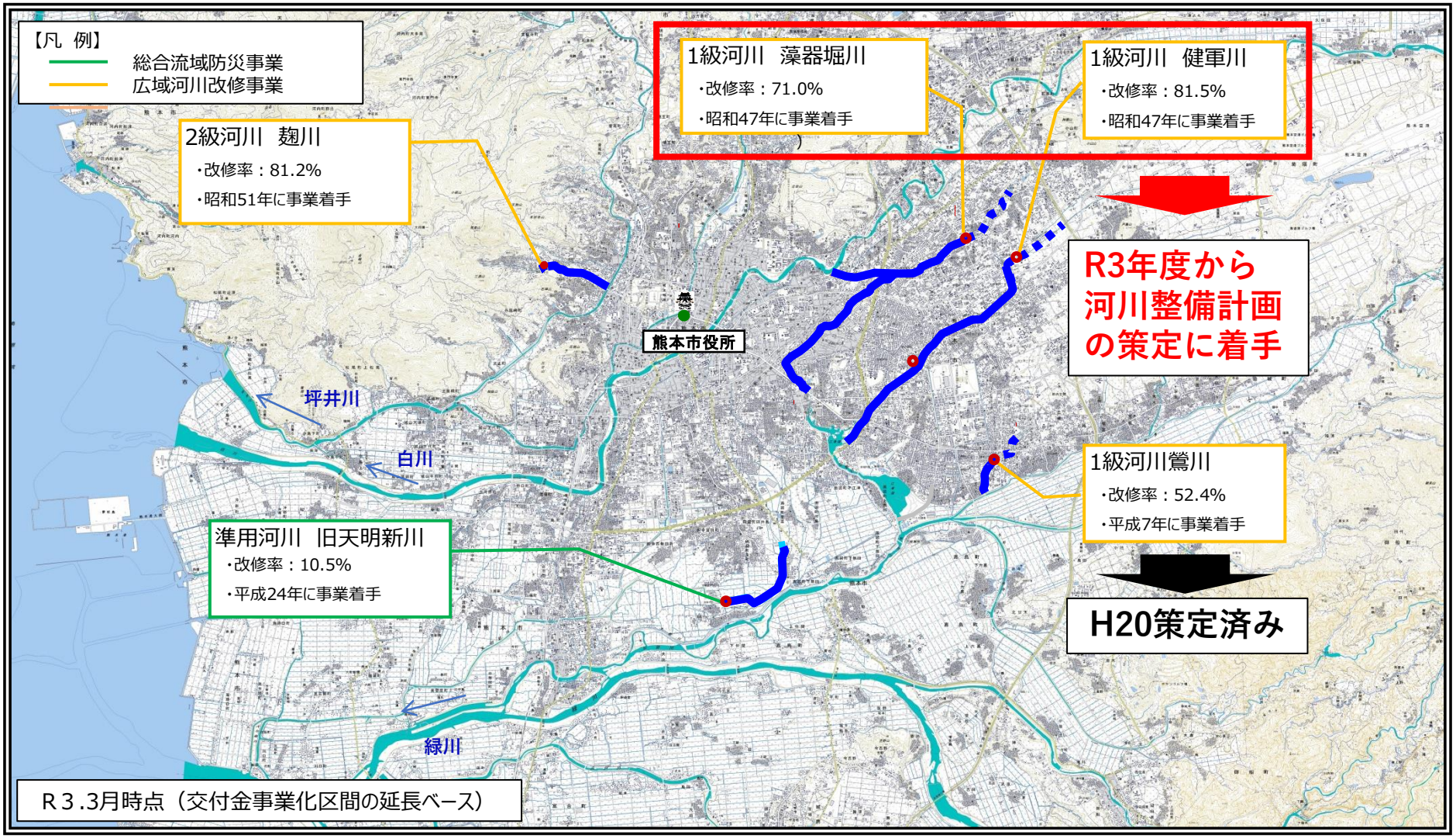
第1回　熊本市河川整備計画策定委員会

河川整備計画について

令和3年11月
都市建設局 土木部 河川課

Ⅰ　本市管理河川の主な改修状況

〇現在、1級河川（３河川：健軍川、藻器堀川、鶯川）、2級河川（1河川：麹川）、準用河川（1河川：旧天明新川）で河川改修を実施。
〇このうち、R３年度から、健軍川、藻器堀川の河川整備計画策定に取り組む



▲本市管理河川の改修状況

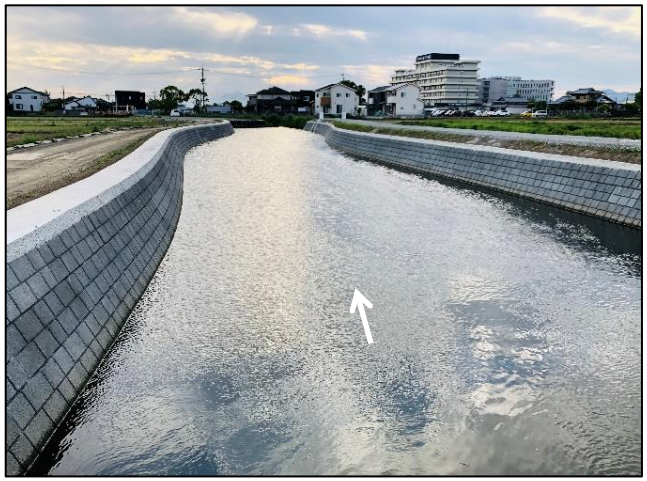
Ⅰ　本市管理河川の主な改修状況

〇広域河川改修事業として健軍川、藻器堀川、鶯川などを、準用河川改修事業として旧天明新川の改修を実施。

▲健軍川の改修状況

▲藻器堀川の改修状況

▲鶯川の改修状況



▲旧天明新川の改修状況

Ⅱ　河川整備計画とは

（1）位置付け

〇河川法第16条の2で、「河川整備を実施すべき区間について、河川整備計画を定めなければならない。」とされている。（1,2級河川を対象）
〇概ね20～30年後の河川整備の目標を明確にする。

（2）策定過程と河川整備

〇学識や住民の意見を聴取し、地域の意向を反映して河川整備計画を策定
〇川づくりの姿を地域と共有して、河川整備を実施。

〇本市管理河川のうち、１級河川健軍川・藻器堀川の河川整備計画策定に着手

Ⅲ　健軍川・藻器堀川の河川整備計画策定プロセス（学識意見聴取、住民意見聴取）

（１）学識意見聴取【熊本市河川整備計画策定委員会（附属機関）】

〇熊本市河川整備計画策定委員会で学識意見の聴取を実施。

氏名	区分（分野）	所属
大本　照憲	河川工学	熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター　特任教授
柴田　祐	景観	熊本県立大学環境共生学部 環境共生学科居住環境学専攻　教授
竹内　裕希子	防災	熊本大学大学院先端科学研究部 社会基盤計画分野　准教授
松崎　範子	歴史	肥後医育ミュージアム　研究員
皆川　朋子	環境・水質・魚類	熊本大学大学院先端科学研究部 社会基盤環境部門　環境保全分野　准教授

※敬称略

▲委員名簿

（２）住民意見聴取【市民懇話会】

〇沿川の自治会や住民の皆様を中心に「市民懇話会」を開催し、意見聴取を予定。

Ⅳ　今後のスケジュール

〇令和3年度に河川整備計画策定委員会で意見聴取をし、河川整備計画案を作成。
〇令和4年度に住民意見聴取の後、国の認可手続きを経て、河川整備計画を策定。

項　目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和4年度
■河川環境調査 （文献・現地）		第1回			第2回					住民意見聴取
■河川整備計画策定委員会 （学識）				第1回				第2回		第3回策定委員会 国認可の手続き
■国協議、住民意見聴取等	国事前協議									策定